

栗原市デマンド交通システム

一迫ふれあいタクシー

おかげ様で利用者20万人を達成いたしました

一迫ふれあいタクシーとは

一迫ふれあいタクシーは、平成16年10月より、新しい交通システムとして、デマンド型(戸口から戸口を結ぶ)予約制の乗合タクシーとして当時の一迫町(現在は栗原市)から、一迫花山商工会に運行主体を任せ、県内で初めて導入されました。

このたび導入から7年目で、利用者が記念すべく20万人を達成いたしました。

今後も、地域住民に愛され、安全・安心・快適で利便性の高い交通手段として、尚一層発展することといたします。



いちほさま

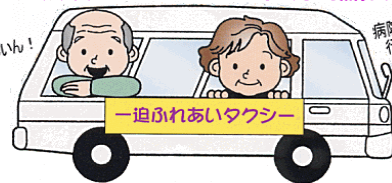
一迫ふれあいタクシー

らくらく移動 町民の足として、お買い物へ、病院へ、学校へ・・・

家まで迎えに
来てくれるんだなぁ

これほど便利なサービスわ!

家まで
来てけらいゅ!



病院まで
行ってけらいゅ!

- 平成16年10月 デマンド交通システム「一迫ふれあいタクシー」発足
- 平成20年 2月 利用者10万人達成

登録者 3,760人 一日平均利用者 110人
※平成23年10月31日現在

平成23年12月7日(水)に商工会館において関係者による20万人達成の記念のセレモニーが開催されました。

祝



20万人目の利用者の高橋初恵さん(一迫北沢) 齋藤運行委員長とくす球を割りました



オペレーターより花束の贈呈がおこなわれました
いつもご利用ありがとうございます



齋藤商工会長より記念品が贈られました



関係者のみなさんと記念撮影